

## PRESS RELEASE

2014年6月9日  
株式会社三菱総合研究所

## 2014年1-3月期2次QE後「内外景気見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長 大森京太 東京都千代田区永田町二丁目10番3号)は、内閣府より6月9日に発表された2014年1-3月期GDPの2次速報値(2次QE)を受け、5月16日当社発表の「2014、2015年度の内外景気見通し」におけるGDP予測値の改定を行った。

## ◆ 予測結果 - 実質GDP成長率は、14年度+1.0%、15年度+1.3%

実質GDP成長率は、14年度+1.0%、15年度+1.3%と予測する。前回見通し(1次QE後、5月16日)から変更なし。

2014年1-3月期GDPの2次QEは、1次QEから実質前期比+1.5%→+1.6%(同年率+5.9%→+6.7%)と上方修正された。消費税増税前の駆け込み需要から在庫投資が下方修正された一方、民間企業設備投資が実質前期比+4.9%→+7.6%と大幅に上方修正されたことから、1-3月期は予想以上の高成長となった。

先行きを展望すると、1-3月期が高成長となった分、4-6月期はやや大きめのマイナス成長を見込む(5月16日時点の実質前期比▲0.6%→同▲0.8%へ下方修正)。ただし、雇用・所得環境の改善と設備投資の緩やかな回復などを背景に、7-9月期同+0.2%、10-12月期+0.4%と、14年度後半にかけて再び成長軌道へ復するとの見方に変更はない。

図表 日本経済見通し総括表

		今回見通し			前回(1次QE後、5/16)		
		2013年度 実績	2014年度 予測	2015年度 予測	2013年度 実績	2014年度 予測	2015年度 予測
(単位:前年度比)							
実質 GDP	実質国内総生産(実質GDP)	2.3%	1.0%	1.3%	2.3%	1.0%	1.3%
	民間最終消費支出	2.6%	▲0.4%	0.9%	2.3%	▲0.4%	0.9%
	民間住宅投資	9.5%	▲1.4%	2.3%	8.2%	▲1.4%	2.3%
	民間設備投資	2.6%	5.7%	3.5%	0.8%	5.1%	3.5%
	民間在庫品増加(寄与度)	▲0.5%	▲0.0%	0.0%	▲0.2%	0.1%	0.0%
	政府最終消費支出	1.8%	0.9%	1.4%	2.1%	0.9%	1.4%
	公的固定資本形成	15.1%	0.8%	▲5.5%	16.1%	1.1%	▲5.5%
	財貨・サービス純輸出	***	***	***	***	***	***
		財貨・サービス輸出	4.7%	5.8%	4.2%	3.4%	5.8%
	財貨・サービス輸入	7.0%	2.8%	3.2%	5.3%	2.9%	3.2%
寄与度	内需寄与度	2.6%	0.5%	1.1%	2.5%	0.5%	1.1%
	民需寄与度	1.6%	0.4%	1.1%	1.5%	0.3%	1.1%
	公需寄与度	0.9%	0.2%	0.0%	1.0%	0.2%	0.0%
	外需寄与度	▲0.5%	0.5%	0.2%	▲0.2%	0.5%	0.2%
名目国内総生産(名目GDP)		1.9%	2.6%	2.2%	2.0%	2.6%	2.2%
GDPデフレーター		▲0.4%	1.6%	0.8%	▲0.2%	1.6%	0.8%

資料:実績は内閣府。予測は三菱総合研究所。

《本件に関するお問合せ先》

株式会社 三菱総合研究所 〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号  
 政策・経済研究センター 武田洋子 森重彰浩 電話:03-6705-6087 FAX:03-5157-2161 E-mail:ytakeda@mri.co.jp  
 広報部 峰尾 電話:03-6705-6000 FAX:03-5157-2169 E-mail:media@mri.co.jp  
 尚、本資料は、内閣府記者クラブに配布致します。